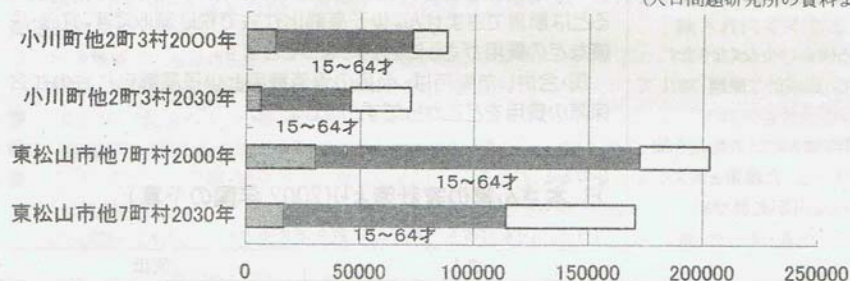


質問5 比企地域は、どのように変化するのですか

現在の国の市町村合併の政策は、人口の都市集中を進めるので、東京集中が進み、比企郡は、人口減少・高齢化が一層進みます。

		東松山市	吉見町	滑川町	嵐山町	小川町	都幾川村	玉川村	東秩父村	総計
0~14才	2000年	13860	3784	1816	2713	5707	1238	852	566	30536
	2030年	7377	2955	1162	1522	2805	438	461	262	16982
15~64才	2000年	66791	15093	9013	14015	25162	5478	3840	2467	141859
	2030年	43644	14493	7158	9068	16413	2759	2487	1116	97138
65才以上	2000年	12058	3369	2007	3086	6396	1578	980	1086	30560
	2030年	22961	7007	4028	6000	10848	2225	2168	1193	56430
総人口	2000年	92709	22246	12836	19814	37625	8294	5672	4119	203315
	2030年	73982	24455	12348	16590	30066	5422	5116	2517	170496

(人口問題研究所の資料より)



	東松山市他7町村2030年	東松山市他7町村2000年	小川町他2町3村2030年	小川町他2町3村2000年
65才以上	56430	30560	26462	15133
15~64才	97138	141859	39001	59975
0~14才	16982	30536	6650	12892

●比企地域は人口増加を見込んで町づくりを計画し、宅地開発・道路建設を計画。

- ◆ 2006年をピークに日本は人口が減少する予測・人口の東京集中が予測されています。
- ◆◆ 山林開発で宅地が造られても、家は建てる人は少なく区画整理事業は破綻していきます。
- ◆◆◆ 市町村は区画整理組合への補助金を予算化し事業を進めました。行政の補助が続いているため区画整理事業の失敗がみえず、市町村の損失を最小限にする方法がわかりません。
- ◆◆◆◆ 平沢区画整理事業は38億円の事業です。保留地が売れず、事業が終わりません。
- ◆◆◆◆◆ 嵐山町は9億円5千万円補助していますが、さらに8億円を補助します。区画整理のお金を銀行から借り入れています。区画整理組合は、土地が売れないので毎年銀行に高額の利息を支払っています。結果として、町の損失になります。

●川の水質を守るための市野川流域下水道事業(小川町・嵐山町・滑川町)は、処理区間が広範囲であるため費用が高額です。県の事業で建設が進んでいますが3町が新市になった場合、やがて新市が経営します。合併浄化槽だけの村との均衡が問題になります。

質問6 比企地域で、行なわれている広域行政は

現在、嵐山町は、二つの事務組合と比企福祉エリアで仕事をしています。

比企福祉エリア・福祉施設や福祉サービスを共同利用しています							
比企広域組合(消防・葬祭場の運営・介護保険の認定・視聴覚ライブラリーの運営)							
吉見町	東松山市	滑川町	嵐山町	小川町	都幾川村	玉川村	東秩父村
小川地区衛生組合(ごみ・し尿の共同処理)							

◆広域で取り組むべき課題はたくさんあります。

- ☆ 広域的な義務教育の学区区・広域での環境保全計画
- ☆☆ ホスピス・医療・犯罪被害者・女性への暴力被害者支援
- ☆☆☆ 残土や産業廃棄物の持ち込みを規制するシステム



◆比企の市町村は地域事情に格差があります。

◆広域で解決すべき課題を各市町村で協議し、取り組みを積み上げていきましょう。

最初にやるべきこと・学区の問題です。嵐山町教育委員会は、東松山市唐子地区・滑川町月の輪地区の子供たちが、生活圏内の菅谷小・中学校に通学できるようにすべきです。

質問7、嵐山町は借金返済と財源不足で、破産するのではありませんか

- ◆ 嵐山町の財政が破綻するから合併をという意見もあります。平成17年3月までの市町村合併は新たな財政危機を招きます。合併特例債は、新たなハコモノ建設で、借財を増やします。
 - ◆◆ 借金を少なくする方法をかんがえましょう。
 - ◆◆◆ 少子高齢化社会による自治体の財政困難は、町民が行政サービスの消費者になるだけでなく、地域の人々が福祉・教育・安心のために手を結ぶ制度をつくりましょう。
- 将来の子供たちに、開発計画による環境悪化、借財の遺産を少なく!

質問8、滑川・嵐山町長が東松山市を含む合併から離脱する旨の発言をした理由は。

-
- ◆ 滑川町と嵐山町には、平沢のヤオコーの交差点から志賀に抜ける道路を川島地区を通り東上線つきのわ駅まで延ばす計画があります。建設資金がありません。
 - ◆◆ 東松山市との合併の場合、東松山市が中心になるので、この道路は合併特例債の対象になりにくいことが考えられます。東松山市を除いた合併の場合、小川町が中心になると考えられ、この道路は合併特例債の対象になるはずですが。
 - ◆◆◆ この道路が出来ると平沢区画整理、滑川月の輪地区区画整理が完成します。
 - ◆◆◆◆ 合併特例債でこの道路をつくる目的もあるのでは?と考えられます。
 - ◆◆◆◆◆ ハコモノ建設は、東松山市中心よりも3町3村の方がやりやすいのでは、考えすぎでしょうか??